

開催予定 フォトコンテストを開催

次期総合計画を策定するにあたり「フォトコンテスト」を開催します。次期総合計画のテーマに沿った菰野町の魅力を写した「コモノのコレカラ」写真を募集します。

募集写真▶ 1年以内に撮影された菰野町の写真
募集開始▶ 令和2年10月頃を予定
 ※新型コロナウイルス感染症によりコンテストを延期、または中止とする可能性があります。
 ※詳細は、お知らせ版や町ホームページにてお知らせします。



考えよう コモノのコレカラ

次期総合計画の中間案を読んで「こういうまちになったらいいな」「こんなまちなら住みやすいだろうな」という想いをサブタイトルにしてみませんか。応募作品は、次期菰野町総合計画（概要版）のサブタイトルに採用されます。

対象▶ 町内在住在学の小学生・中学生・高校生
応募方法▶ 応募用紙へ必要事項を入力し、下記へメール送信してください。

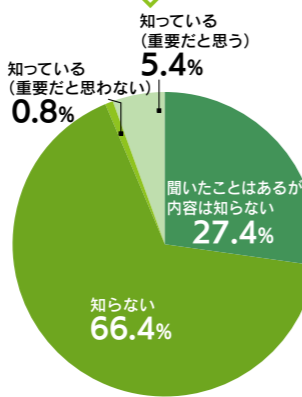
募集開始▶ 令和2年10月頃を予定
 ※詳細は、お知らせ版や町ホームページにてお知らせします。
 ※採用作品は若干の修正を行う可能性があります。

応募先・問い合わせ 企画情報課
TEL 391-1105 **FAX** 391-1188
MAIL keyaki@town.komono.mie.jp

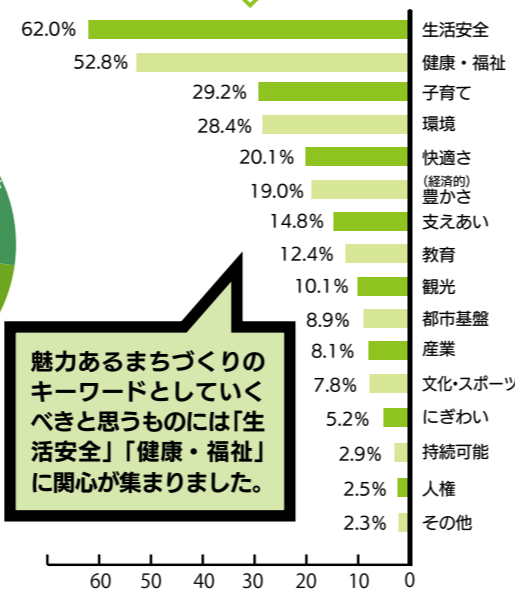
顔と活力のまち「菰野」と称し、持続可能なまちとなるためのさまざまな計画や方針が示されています。例えば、平成23年3月に発生した東日本大震災後に行った町内小中学校の校舎耐震補強工事や待機児童解消のための鶴川原幼稚園の園舎増築工事などは第5次菰野町総合計画に基づき、事業を推進し実現できたものであるといえます。

ですが一方で、町民アンケートでは約9割の方が総合計画の内容を知らないという結果となりました。そのため、まずは総合計画を住民の皆さんに知ってもらうことや関心をもってもらえることからスタートし、計画策定を通じてまちづくりについて考える機会となるよう進めていく予定です。

総合計画の認知度



魅力あるまちづくりのキーワード



魅力あるまちづくりのキーワードとしていくべきと思うものには「生活安全」「健康・福祉」に関心が集まりました。

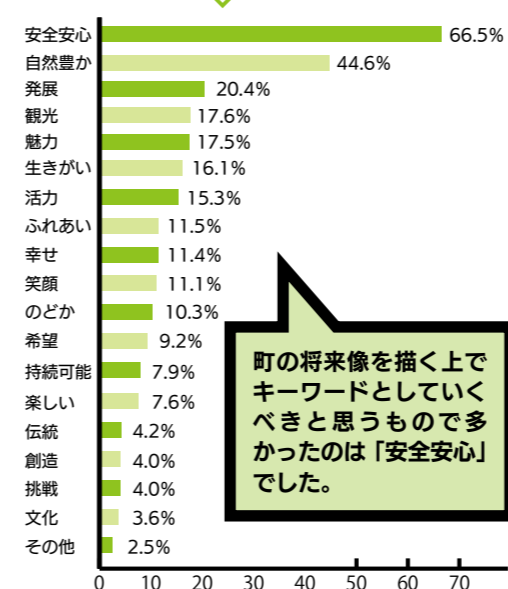
これまでの総合計画

第5次菰野町総合計画の内容は町ホームページでご覧になれます。

総 総合計画には、まちづくりを進めるための基本構想やその実現に向けた施策の体系や内容が示されています。簡単に言えば、「菰野町がこんなまちになったらいいな」という理想像が描かれていると言っているかもしれません。ちなみに第5次菰野町総合計画では、まちの将来像を「自然の中に人々が集う、笑

町が目指すべき姿を示す

将来像のキーワード



町の将来像を描く上でキーワードとしていくべきと思うもので多かったのは「安全安心」でした。



新名神高速自動車道の供用開始とあわせて、その周辺道路を整備することなども総合計画には含まれていました。

FUTURE PLANNING

コモノのコレカラ。

住民の皆さんと行政が一体となって作りあげていく次期総合計画。「コモノのコレカラ」をみんなで思い描いてみませんか。

町民の声

あいさつしてくれる小中学生が多くて、とても幸せな気持ちになります。今後も大人も子どもあいさつや会話ができれば幸せな気持ちになる人が多くなると思います。
 10歳代 竹永地区 女性

ICができたのに観光地が少ないのがもったいなく、山や自然など良いところがいっぱいあるのにあまり知られてないようで残念。
 30歳代 竹永地区 女性

町内全域にわたり均衡の取れたバランスの良いまちづくりを展開していただきたい。
 40歳代 朝上地区 男性

車の運転がおぼつかなくなった時に移動手段がもっと便利、かつ現実的になってほしい。
 50歳代 朝上地区 女性

大切な自然を守ってほしい。子どもから高齢者、みんなで支えあえるあたたかく、笑顔あふれる町に…
 40歳代 菰野地区 女性

空家が増えていく現状を危惧しています。地域再生に役立てられないか思索しています。
 70歳以上 千種地区 男性

老後が心配なので老人施設を増やしてほしい。
 60歳代 鶴川原地区 女性

※町民アンケート自由記述欄より抜粋

住民みんなで作り上げる計画

次 期総合計画の策定には、さまざまな新しい要素を盛り込んでいきます。

まずは、これからの町の担い手となる町内の小学6年生と中学生を対象として「こものミライをつくるアンケート」を実施します。これまでなかなか意見をもらう機会がなかった10代の声を聞くとともに、自分たちが大人になったとき町がどのような町になっているか考えてもらう機会となるよう実施します。

また、総合計画の策定にあたり冊子に掲載する写真やイラスト、サブタイトルなどを公募するコンテストを開催するなどさまざまな企画も今年度予定しています。他にも「地区懇談会」を実施し、住民の皆さんからのご意見やアイデアをいただく機会も設け、アンケートで得られた結果とあわせて町区長会など町内各団体の代表者等

で構成された策定検討委員会が主体となって意見を取りまとめていきます。

さらに、今回の総合計画策定には従来の総合計画の冊子製作に加えて、これまで100ページ近かった冊子を町政運営に関わっていない方や小中学生の皆さんでも読みやすいようにまとめた概要版を製作する予定です。今年度つくりあげる冊子を概要版とあわせて住民の皆さんもぜひ、ご覧になっていただきたいと思っています。

さらに住みやすいまちへ

約 10年おきに計画期間を設けて策定されてきた総合計画。さて、これからの菰野町はどうなっていくのでしょうか。それは誰にもわかりません。しかし、理想の将来像を掲げ、その姿を目標にして計画を進めていくことで、現在は実現不可能なことでも何年か先に実現されるものもあるかもしれません。計画によって住民の皆さんや皆さんの子や孫がさらに住みやすいと感じられるまちになるきっかけになるかもしれません。

次期総合計画の策定はまだ始まったばかり。「コモノのコレカラ」を考える次期総合計画に住民の皆さんもどこかで携わってみませんか。

